

2011年度受託研究概要報告

イメージキャラクター「いなっち」を活用した特色ある地域づくり

研究メンバー

見寺貞子 ファッションデザイン学科教授
森下千春 ファッションデザイン学科実習助手

委託者

稲美町商工会

研究概要

本研究は、イメージキャラクター「いなっち」を活用して様々な事業を展開し、特色ある地域づくりを目指すため、稲美町商工会及び企業、大学が連携を図り、地域の発信方法を戦略的に探ることを目的とする。その方法として、

- ①イメージキャラクター「いなっち」に関するアンケート調査
- ②「いなっち」の知名度向上についての方策
- ③「いなっち」を使用した商品開発のアイデアの提案
- ④「いなっち」を採り入れた「クリアファイル」の提案を実施した。



図1 イメージキャラクター「いなっち」

研究成果

本研究の成果として、イメージキャラクター「いなっち」に関するアンケート調査を行った結果、「いなっち」の知名度については全体の40%が知っていたが、行政と子どもが占めており、一般の知名度は8%と知られていなかった。「いなっち」のデザインについて、「かわいい」と回答したのは、子どもと本学学生で半数を占めたが、「何のキャラクターかわからない」という回答があげられた。「いなっち」の知名度向上について、行政は「発信できている」と思っているのに対し、一般は「発信できていない」と思っているという意見があげられた。この調査をもとに「いなっち」の活用法と対象者を再考することができた。

その後、「いなっち」の知名度向上についての方策、「いなっち」を使用した商品開発のアイデアの提案、「いなっち」を採り入れた「クリアファイル」の提案し、報告書としてまとめた。



図2 イメージキャラクター「いなっち」春・秋バージョンの提案



写真1 クリアファイルの提案